

大会注意事項

- ※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン第5版」に則り、下記の対策を徹底し、皆様の「安心・安全」を第一に事業を進めてまいりますので、ご協力の程よろしくお願いたします。
- 大会本部、大会役員、審判員、各チームは感染対策責任者を設置。連絡体制を確立。
 - 全参加者は大会2週間前より健康チェックシートにより徹底した体調管理を行う。
健康チェックシートに当てはまる症状がある（あった）場合は参加を見送ること。
 - 感染対策責任者は選手、スタッフ、大会役員、審判員の健康状態をチェックし「健康チェックシート」により大会本部へ報告を行う。
 - ソーシャル・ディスタンスを確保。密を避ける。
 - 運動中以外はマスクを着用。スタッフは常にマスクを着用。（ただし、熱中症には十分注意する）
 - 手洗い、手指の消毒を行う。（大会本部でも準備しますが、各チームにおいても準備を怠らないこと）
 - ベンチの消毒は各チームがベンチに入る時と出る時の2回行う。
 - 試合中、選手がコート出入りの際も、必ず手指の消毒を行う。
 - ゴミの持ち帰りを徹底する。
（体育館の自販機で購入したドリンクのペットボトル等についても持ち帰る）
 - 更衣室では密にならないよう人数を減らして使用する。
 - 大会後、感染を疑われる症状を確認した場合は、早期に感染対策責任者から大会本部へ連絡を行うこと。

1. 競技方法

(1) 「2022 3x3 バスケットボール競技規則(3x3 競技規則)」に準ずる。

(2) 予選リーグを行い、上位チームによる決勝トーナメントを行う。

(3) 組合せは、本協会の責任抽選とし、大会当日に発表する。

大会当日の会場集合時間は8時45分とする。

(4) 没収試合・棄権と当該チームの扱い（スコア等）

ア ゲーム開始予定時刻にプレーをする準備の整ったプレーヤーが3人揃わなければ、理由の如何を問わず没収試合とする。これはTOの担当チームにも適用する。この確認はコート責任者（大会本部）が行う。

イ 試合開始後、対戦相手チームの全員がケガや退場などにより棄権した場合、勝ちチームは、その時点での得点を試合結果とする。ただし、棄権した負けたチーム得点は、0点となる。

ウ 次の行為を行ったチームは、大会本部の判断により、失格処分となる場合がある。

（その場合、スコア上の扱いについては、大会本部の判断による。）

・試合中の危険なプレー ・故意の反則 ・マナー違反 ・その他大会運営に支障をきたす行為

エ 自チームに与えられたTOに遅れた場合、自チームの次の試合を没収試合とする。

オ 止むを得ず棄権をする場合は、必ず試合当日前までに「5 連絡先」に連絡すること。

(5) グループリーグの順位決定方法

ア 勝ち数が多いチームを上位とする。

イ 勝ち数と同じ場合は、次のとおりとする。

① 2チームの勝ち数と同じ場合は、当該チーム間の対戦で勝ったチームを上位とする。

② 3チーム以上のチームの勝ち数と同じ場合は、1試合の平均得点（ゴールアベレージ）が高いチームを上位とする。ただし、ゴールアベレージの算出に際し、没収試合の扱いにより

勝った試合は、試合数及び、その試合の得点は換算しないものとする。

2. 競技規則補足

(1) 使用球

FIBA 3x3 Official 3x3 リベルトリア 5000 (モルテン社製)

(2) 参加人数

ア 帯同できるチームスタッフは最大2名までとする。

イ ベンチには選手以外は入ることができない。(競技規則に準ずる)

ウ チームの代表者は、注意事項をチーム全員及びスタッフにも周知徹底しておくこと。

(3) TO

ア TOは、スコアラー、スコアボードオペレーター(得点・競技時間等をはかる)、ショットクロックオペレーター(12秒計オペレーター)、コートスイーパー各1名とする。

イ TOは、定められた1チームで担当し、試合開始5分前までに着席する。(遅れた場合は、自チームの次の試合を没収試合とする。)

(4) タイムアウト

各チームに1回(30秒)ずつのタイムアウトが認められる。使わなかったタイムアウトは、オーバータイムに持ち越すことができる。

(5) ゲームの開始

ア ウォームアップ

ゲーム開始前に両チームが同時にウォームアップを行う。(ゲーム開始1分30秒前まで)

イ ゲームの開始

最初にどちらのチームの攻撃でゲームを開始するかは、“コインフリップ”または“じゃんけん”によって決める。

(6) 競技時間

10分間のピリオドを1回とする。

ただし、残り1分からアウトオブバウンズ、ファウル、フリースロー時にはゲームクロックを止める。

(7) ユニフォーム

ア 各チームは、濃淡の2色のシャツを用意しなければならない。(リバーシブルシャツ可)

イ シャツは、パンツと同様に前後同じ主となる色でデザインされたもの。

ウ チーム・メンバー全員が同じデザインの色や形のシャツとパンツを着用しなければならない。

エ チーム・メンバーは、シャツの前と背中の見えやすい位置に、シャツの色とはっきりと区別できる単色で、かつ、文字の幅が2cm以上の番号(『0・00』～『99』)を付けなければならない。

オ シャツ・パンツともに製造者マーク(メーカー・ロゴ)を各1か所付けることができる。ただし、どちらも大きさは「20cm²」以下とする。

カ シャツ・パンツの色および、番号が不明瞭な大きさやデザインのもの認められない。またチーム全員が同じデザインの広告や商標等でなければならない。

キ 今開催時期に限り、ユニフォームシャツの下にユニフォームシャツからはみ出してしまうシャツを着用してもよい。

ク 今開催時期に限り、ユニフォームパンツの下にユニフォームパンツより長いサポーターのよう

なものを着用してもよい。

ケ 選手が着用したもので、審判がプレーに支障があると認めたものは、その指示に従い速やかに脱ぐこと。

3. 競技上の注意

(1) エントリー変更

ア 大会当日の受付時までには再度エントリー表を提出すること。

イ 参加申込書（エントリー表）に記載された選手は、大会当日の受付終了後に変更できない。

ウ エントリーチェック

大会当日に、チーム代表者による参加申込書（エントリー表）に基づくエントリー確認を行う。

(2) 参加申込書（エントリー表）の不備・不正補強（未登録・二重登録）

下記に違反した場合、大会本部にて協議し本協会が処罰する。

ア 試合開始前に提出された参加申込書（エントリー表）の不備（記載と異なる参加資格など）・不正補強が発覚した場合、該当選手を失格させ試合を行う。

イ 試合中及び試合終了後に発覚した場合、理由の如何を問わず没収試合とする。

(3) スコアシート

ア ゲーム開始5分前までにチームメンバーの氏名・背番号をスコアシートに記入すること。

イ 第二試合以降はスコアシートの先行記入を行うこと（前の試合開始時を目処とする）。

(4) 試合開始時間が定刻より遅れたときは、5分間の練習時間をおく。

(5) ペットボトルのフロアでの使用は禁止とする。スクイズボトル等を使用すること。

(6) 競技中の怪我について

ア 他のプレーヤーに切り傷や擦り傷を与えるようなものは身に着けてはならない（指の爪は短く切っておくこと）

イ 競技中の怪我については、本協会では責任を負いかねるので、各チームで適切な準備及び処置をすること。

4. 運営上の注意

(1) コートの準備・片付け

ア コートの準備は第一試合の両チームで協力して行う。

イ 準備の範囲は、ベンチ・リング・オフィシャル席とし、両チームで準備を行う。

ウ 最終試合後は最終試合の両チームで協力してベンチ・リング・シート・コード等の片付けとコートでの清掃を行う。

エ 最終試合担当のTOはオフィシャル用具・椅子・机・得点板等の片付けを行う。

オ 準備・片付けを怠った場合、大会本部がこれを確認し、罰則を適用する。

(2) 写真・動画撮影について

ア 試合の写真・動画撮影を行う際は、対戦相手チームと担当審判員に撮影の許可をとること。

イ **撮影した写真・動画は、だれもが視聴できるSNS等に掲載しないこと。**

ウ 審判員の技術力・判定力向上のため、試合動画撮影を行います。

動画を撮影して欲しくないチームがある場合には、連絡をお願いします。

エ 審判が撮影した動画につきましては、審判員の技術力・判定力向上のため、試合を担当した審

判員及びその試合のインストラクターがミーティング等に利用し、責任を持って削除します。

(SNS 等への掲載は絶対に行いません)

オ コート内及びコート付近での動画撮影、写真撮影等は禁止する。

(3)会場内での整理整頓・マナー

ア フロアでのペットボトルの使用を禁止する。スクイズボトル等を使用すること。

イ 持ち物の管理、ゴミの始末、会場の清掃は、各チームで責任を持って行うこと。

ウ 喫煙は決められた場所等、会場のルールに従うこと。

エ フロアでの更衣は禁止する。

オ 館内では必ずシューズを履くこと。(フロアでのスリッパ・サンダル等は不可)

(4)会場備品・ガラス・ドア・リング・ネット等の破損、ストップウォッチ等の故障が起きたら、速やかに大会本部へ連絡すること。

(5)大会に於ける練習及び試合中に発生した不慮の怪我・事故等については、個人の責任とする。各自、健康保険証を持参のこと。

(6)「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム～暴力暴言根絶」について

スポーツマンシップの精神から大きく逸脱したプレー等の行動による競技中の怪我については、本協会の「規律規程」および「裁定規程」に則り対応する。

(7)荒天候・災害などにより中止する場合、前日の17時までに判断してメールにて通知する。

5. 連絡先

一般社団法人埼玉県バスケットボール協会 3x3 担当 E-mail : saitama3x3basketball@gmail.com

6. 会場

会 場	所 在 地	管理事務所 電話番号	交通機関 (最寄り駅)
狭山市民総合体育館	埼玉県狭山市柏原555	04-2952-0511	西武新宿線 「狭山市駅」西口下車 西武バス「智光山公園」 下車徒歩 3分